

雑誌コーナーが 新しくなりました



9月から、参考図書室内の雑誌コーナーが新しくなりました。壁際の棚をすべて入れ替え、展示できる雑誌を増やしています。直接手に取れる雑誌が増えましたので、どんな雑誌があるか、ぜひ見に来てください。

展示できる雑誌の数が増えました

新しい棚には約350誌が並び、これまでの220誌から1.5倍以上に増えました。これまでは大きな木の棚でしたが、すっきりとした金属の斜めの棚になり、同じスペースに多くの雑誌を並べられるようになりました。これだけ棚が増えたので、継続して受け入れている雑誌のうち、年4回以上発行されるもののほとんどを展示できるようになりました。ほかに、発行回数が少なくても重要と思われる雑誌や、学内の刊行物も並べています。

<新しく追加した雑誌の一部です>

■ 音楽和雑誌

『音楽学』『上方藝能』『クラシックジャーナル』『弦楽ファン』『ザ・フルート』『すいそがく：全日本吹奏楽連盟会報』『東洋音楽学会会報』『日本音楽学会会報』『日本音楽教育学会ニュースレター』『日本の声 日本音：日本声楽家協会会報』『日本音響学会誌』『Rockin'on』

■ 一般和雑誌

『Intercommunication』『演劇人』『こころの科学』『児童青年精神医学とその近接領域』『保育情報』

■ 洋雑誌

『Choir & organ』『Contemporary music review』『Jazz Education Journal』『The Journal of musicological research』『Medical problems of performing artists』『Das Opernglas』『Popular music and society』『Psychology of music』『Saxophone journal』『Strings』

- 雑誌の種類ごとの配置はこれまでと同じです。入り口から見て左が音楽和雑誌、右は一般和雑誌、奥が洋雑誌です。各雑誌の並び方は、日本の雑誌は五十音順、海外のものはアルファベット順です。
- ある雑誌がこの棚に出ているかどうかは、OPACで確認してください。詳細表示で「最新号は雑誌コーナー」となっていれば、その雑誌の棚があります。
- この棚に出ているのは最新号だけです。バックナンバーを見たいときは、請求記号を確認して受付カウンターで申し込んでください。

新しく届いた号を展示する棚を作りました

図書館では現在約900タイトルの雑誌を継続して受け入れています。そのうち、雑誌コーナーに棚があって展示できるものと、参考図書として図書と一緒に参考図書室に並ぶもの以外は、これまでですべて到着後すぐに書庫に入っていました。

このような雑誌も、今後は新しい号が届いたらこの棚に一定期間展示することになりました。棚がいっぱいになったら、順に書庫に入れていきます。

新しく受け入れ始めた雑誌も、 従来どおり展示します

棚の形は変わりましたが、場所はこれまでと同じ入り口のそばです。新しい雑誌を受け入れ始めるときは、最初に一定期間こちらに展示します。

新聞棚に出す新聞の数も増やしました

これまでの6紙から、12紙に増やしました。週刊の音楽の新聞が多く、毎週新しい号が届いています。棚はこれまでと同じ、窓際にある低いものです。